

評議員

新井 史朗	一般社団法人日本原子力産業協会 理事長
犬丸 淳	一般財団法人電力中央研究所 専務理事
伊原 一郎	中部電力株式会社 代表取締役 副社長執行役員 原子力本部長 CNO
内山 洋司	筑波大学 名誉教授
近藤 駿介	原子力発電環境整備機構 理事長
佐藤 正知	北海道大学 名誉教授
朽山 修	公益財団法人原子力安全研究協会 技術顧問
新堀 雄一	東北大学大学院工学研究科量子エネルギー工学専攻 教授
水田 仁	関西電力株式会社 代表執行役副社長 原子力事業本部長
矢野伸一郎	一般財団法人日本原子力文化財団 専務理事
若杉 敬明	ミシガン大学ビジネススクール・ミツイライフ金融研究所 共同所長 東京大学 名誉教授

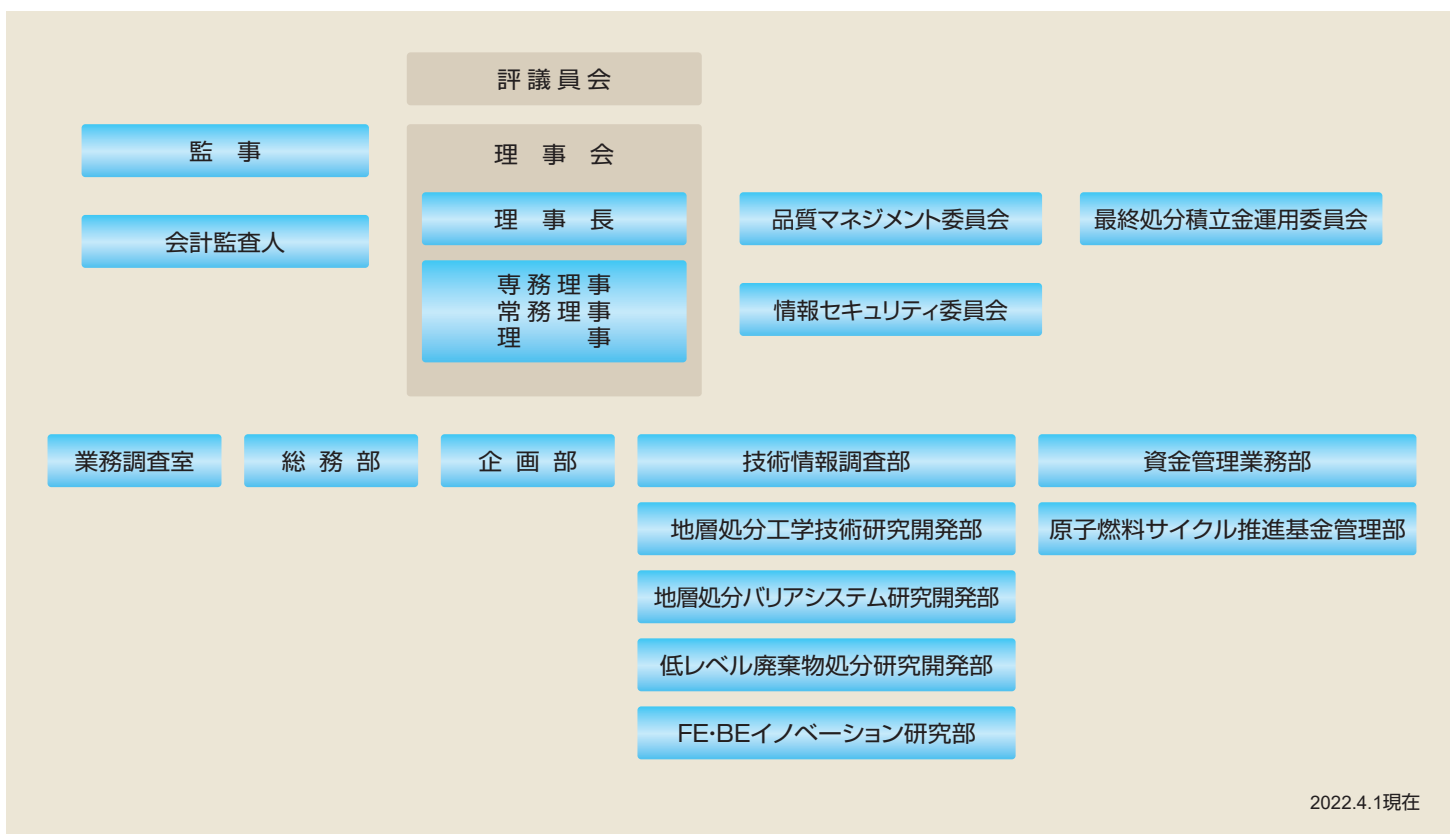
(敬称略、五十音順) 2024.4.1現在

役員

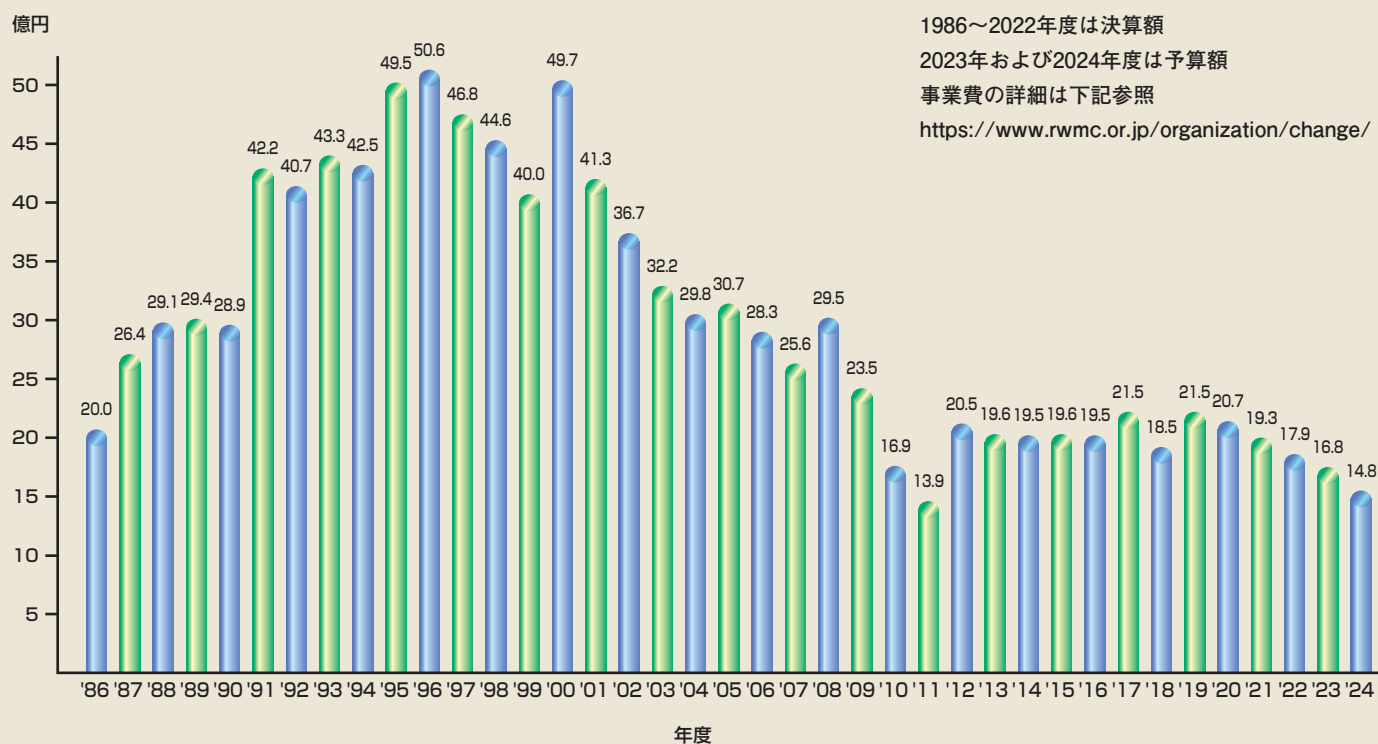
理事長(常勤)	武谷 典昭	
専務理事(常勤)	淵上 善弘	
常務理事(常勤)	田中 俊彦	
理事(非常勤)	出光 一哉	東北大学金属材料研究所附属量子エネルギー材料科学 国際研究センター 特任教授
	佐々木敏春	電気事業連合会 副会長
	高本 学	一般社団法人日本電機工業会 専務理事
	鳥井 弘之	元東京工業大学教授
	西垣 誠	岡山大学 名誉教授
	原田 清朗	公認会計士
	三浦 信之	元国立研究開発法人日本原子力研究開発機構理事
監事(常勤)	野元 毅	
監事(非常勤)	村松 衛	日本原子力発電株式会社 取締役社長

(敬称略、非常勤理事五十音順) 2024.4.1現在

組織



事業費(調査研究部門)の年度別推移



2022年度の活動(調査研究部門)

- 2022 年度には、高レベル放射性廃棄物等の地層処分、低レベル放射性廃棄物の処分、放射性廃棄物全般に共通する調査研究として 26 件を実施した（うち、受託は、経済産業省資源エネルギー庁 8 件、文部科学省 1 件、電力その他 10 件）。
- 成果等の普及事業として、講演会・セミナーの開催、ホームページを通じた放射性廃棄物処分に関する最新情報の提供、原環センタートピックス、技術年報の刊行、学会発表・論文投稿等を実施した。
- 以下に示す協定等を締結した海外の実施主体や研究機関と研究開発、安全規制・基準、実施状況等に関し、情報交換を実施した。

フランス／放射性廃棄物管理機関（ANDRA）、スイス／放射性廃棄物管理共同組合（NAGRA）、フィンランド／Posiva 社／Posiva ソリューションズ社（Posiva Oy/Posiva Solutions Oy）、スウェーデン核燃料・廃棄物管理会社／SKB インターナショナル社（SKB/SKB International）、ドイツ／連邦放射性廃棄物機関／BGE テクノロジー社（BGE/BGE Technology）、スペイン／放射性廃棄物管理公社（ENRESA）、ロシア科学アカデミー（RAS）、ベルギー／原子力研究センター（SCK CEN）、英国／原子力廃止措置機関（NDA）、韓国原子力環境公団（KORAD）、中国核工業集团公司／中国ウラン工業公司（CNNC/CNUC）、台湾／核能科技協進會（NuSTA）、韓国原子力研究所（KAERI）

(2023.7.1現在)

2022年度の講演会・セミナー等の開催状況

	概 要	開催日	会 場
講演会	第1回「使用済燃料の多様化を考慮した廃棄物減容化と地層処分の負荷低減に関する研究」 桜木 智史（FE・BE イノベーション研究部）	2022年 6月30日	原環センター （対面）及び オンライン開催
	第2回「ガラス固化体の性質とその長期評価に向けた課題と取り組み –I-129の代替固化を例に–」 講演1 TRU 廃棄物の地層処分とガラスとの関わり 大和田 仁（地層処分バリアシステム研究開発部長） 講演2 ガラスの特性と構造の理解に向けて –廃棄物のガラス固化体から始めた非晶質構造解析– 紅野 安彦 氏（岡山大学 学術研究院 環境生命科学学域 准教授） 講演3 放射性ヨウ素固定化ガラスの構造モデリングと局所構造評価に関する研究 長尾 正昭 氏（岡山大学 大学院環境生命科学研究科 博士後期課程2年）	2022年 8月10日	原環センター （対面）及び オンライン開催
	第3回「スウェーデンとフランスでの地層処分計画への国民的な合意獲得」 佐原 聡（技術情報調査部） 江藤 次郎（技術情報調査部）	2023年 1月20日	原環センター （対面）及び オンライン開催
	第4回「中深度処分の規制基準策定の経緯と考え方」 青木 広臣 氏（原子力規制庁 原子力規制部 研究炉等審査部門 主任技術研究調査官）	2023年 2月17日	原環センター （対面）及び オンライン開催
セミナー	第1回「放射性廃棄物処分の安全評価の基礎Ⅰ」 朽山 修 氏（公益財団法人原子力安全研究協会 技術顧問）	2022年 5月26日	京都アカデミア フォーラム in 丸の内
	第2回「放射性廃棄物処分の安全評価の基礎Ⅱ」 朽山 修 氏（公益財団法人原子力安全研究協会 技術顧問）	2022年 7月29日	京都アカデミア フォーラム in 丸の内
	第3回「放射性廃棄物処分の安全評価の基礎Ⅲ」 若杉 圭一郎 氏（東海大学 工学部 応用化学科 教授）	2022年 11月22日	京都アカデミア フォーラム in 丸の内
研究発表会	2022年度原環センター研究発表会 1. 研究発表 「地層処分における地下構成要素の品質保証体系について考える－何をモニタリングするか？」 川久保 政洋（地層処分工学技術研究開発部） 2. 特別講演 「これからのテロと武力攻撃に備えて－未然防止と国民保護の課題」 宮坂 直史 氏（防衛大学校総合安全保障研究科・国際関係学科 教授）	2022年 12月13日	星陵会館ホール （対面）及び オンライン開催

1-1 (第一種)最終処分積立金残高推移

(単位：百万円)

	2021年度末	2022年度(実績)			2023年度(計画)		
		増加	減少	2022年度末	増加	減少	2023年度末
積立金受入	1,049,761	30,744		1,080,505	43,603		1,124,108
積立金取戻	88,204		4,953	93,157		6,761	99,918
利息等	158,646	3,129		161,776	2,852		164,628
合計	1,120,203	33,874	4,953	1,149,124	46,455	6,761	1,188,818

- *第一種は高レベル放射性廃棄物の最終処分のための積立金
- *積立金取戻は、原子力発電環境整備機構への払戻金額
- *積立金受入増加額には、原子力発電環境整備機構からの再積立金額を含む
- *利息等には未収利息を含む

1-2 (第一種)最終処分積立金資産構成

2023年3月31日現在

		簿価金額(百万円)	構成比(簿価)	額面金額(百万円)	平均クーポン	利回り
債 券	国債	515,585	49.4%	514,500	0.24%	0.22%
	政府保証債	114,021	10.9%	114,100	0.25%	0.29%
	地方債	186,401	17.9%	186,500	0.23%	0.25%
	事業債等	226,698	21.8%	226,700	0.28%	0.28%
	債券合計	1,042,707	100.0%	1,041,800	0.25%	0.25%
預金		106,083				0.001%
運用残高合計		1,149,124				

- *事業債等には財投機関債を含む
- *債券の投資年限は主に10年としている
- *運用残高合計額には購入債券の経過利息額及び未収利息を含む

1-3 (第二種)最終処分積立金残高推移

(単位：百万円)

	2021年度末	2022年度(実績)			2023年度(計画)		
		増加	減少	2022年度末	増加	減少	2023年度末
積立金受入	85,644	7,176		92,821	6,923		99,744
積立金取戻	15,255		1,303	16,558		1,849	18,407
利息等	847	26		874	38		912
合計	71,237	7,203	1,303	77,137	6,961	1,849	82,249

- *第二種はTRU廃棄物(地層処分対象)の最終処分のための積立金
- *積立金取戻は、原子力発電環境整備機構への払戻金額
- *積立金受入増加額には、原子力発電環境整備機構からの再積立金額を含む
- *利息等には未収利息を含む

1-4 (第二種)最終処分積立金資産構成

2023年3月31日現在

		簿価金額(百万円)	構成比(簿価)	額面金額(百万円)	平均クーポン	利回り
債 券	国債	0	0.0%	0	-	-
	政府保証債					
	地方債	51,494	74.2%	51,500	0.03%	0.04%
	事業債等	17,900	25.8%	17,900	0.07%	0.07%
	債券合計	69,394	100.0%	69,400	0.04%	0.05%
預金		7,734				0.001%
運用残高合計		77,137				

- *事業債等には財投機関債を含む
- *債券の投資年限は5年としている
- *運用残高合計額には購入債券の経過利息額及び未収利息を含む